

議会だより

-contents- 3月定例会

●平成31年度当初予算決定!

- ・H31年当初予算…P2
- ・注目トピックス…P3～4
- ・質疑討論…P6

●任期最後の一般質問!

- ・一般質問…P7～9
- ・各委員会報告…P11～18



高浜中学校入学式、新しい制服に身を包み、ひとつ大人になり、期待や緊張さまざまな表情。
中学生になっても頑張ってくださいね、ご入学おめでとうございます!

28件の新規事業を盛り込む

TOPICS

平成31年度当初予算
総額105億2814万円の一般会計



- ①自主放送設備更新工事…**908万円**(一般財源 208万円、嶺南活性化推進事業補助金 700万円)
自主放送設備の機器の更新を行う。
- ②人と仕事の好循環に向けた基礎調査及び戦略策定事業…**717万円**
(一般財源 417万円、嶺南活性化推進事業補助金 300万円)
働き手のニーズ及び企業の求人実態を調査し、働く場の戦略検討を行う。
- ③内浦地区集落共同による移動手段確保事業…**474万円**
(一般財源 242万円、県集落活性化支援事業 232万円) 内浦地区の自主運行バス事業(内浦と舞鶴を結ぶ)を行う。
- ④日引ふれあい広場活動支援事業…**434万円**(一般財源 145万円、県新福井ふるさと茶屋支援事業 289万円)
世代間・地域間交流事業等を行う。
- ⑤高浜町総合計画の策定…**1,169万円**(一般財源) 2019年4月からの10年間の高浜町総合計画の策定を行う。
- ⑥古墳出土遺物実測、トレース業務委託料…**864万円**(一般財源) 高浜町史編さん資料とする。
- ⑦移住就職支援事業補助金…**300万円**(国県移住支援事業補助金) 関東圏からのUターンを促進し起業を図る。【P4参照】
- ⑧公共交通維持支援事業…**4,166万円**
(電源交付金 800万円、県生活交通維持支援補助金 825万円、一般財源 2,541万円)
赤ふんバス事業で今年度よりフリーパス制度を新規施行する。
- ⑨瑞祥苑駐車場整備工事…**1,761万円**(電源交付金 1,320万円、一般財源 441万円)
瑞祥苑駐車場の拡張を行う。
- ⑩保険福祉センター空調設備更新工事…**1億5,740万円**
(電源交付金 1億2,500万円、一般財源 3,240万円) 空調設備の更新を行う。
- ⑪保険福祉センター防水改修関連工事…**1,718万円**
(電源交付金 1,290万円、一般財源 428万円) 塩ビシート屋上防水改修工事を行う。
- ⑫高浜保育所移転整備実施設計関連事業…**3,843万円**
(電源交付金 3,000万円、一般財源 843万円) 移転整備実施設計業務を行う。
- ⑬せせらぎランドストックヤード建設工事…**9,565万円**(一般財源)
清掃センター解体に伴う持ち込み可燃ごみ仮置き場の設置を行う。
- ⑭青の松原健全化計画検討業務…**305万円**(一般財源) 青の松原の維持手法の検討を行う。
- ⑮6次産業施設及び高浜漁港整備関連事業…**10億1,999万円**
(国 2億685万円、県 5,690万円、一般財源 4億5,624万円、事業債 3億円)
高浜漁港に6次産業施設の建設および漁港の整備を行う。【P3参照】
- ⑯高浜七年祭を活かした観光事業…**724万円**
(県芸術文化活動推進補助金 30万円、一般財源 694万円) 七年祭りの広報、中町ステージ設置等の費用。
- ⑰若狭湾の民宿滞在促進事業…**303万円**(県補助 150万円、一般財源 153万円)
インバウンド(外国人)観光戦略の策定を行う。
- ⑱城山荘運営検討業務…**750万円**(電源交付金 550万円、一般財源 200万円)
城山荘整備の実施計画に向けた内容検討を行う。
- ⑲広瀬オートキャンプ場転落防止柵設置事業…**404万円**
(嶺南地域活性化補助金 300万円、一般財源 104万円) 経年劣化による改修を行う。
- ⑳防火水槽整備事業(和田5区)…**2,468万円**(緊急防災・減災事業債 2,460万円、一般財源 8万円)
- ㉑町道坪上線無散水融雪設備製作工事…**1億1,496万円**
(県原動力災害時避難円滑化モデル補助金) 地中に放熱パネルを設置する。【P3参照】
- ㉒通学バス購入(上瀬線)…**1,079万円**
(国へき地児童生徒援助補助金 368万円、へき地児童生徒通学バス運行基金繰入 500万円、一般財源 211万円)
通学バスの更新購入を行う。
- ㉓和田小学校屋内消火栓配管改修工事…**809万円**(電源交付金 600万円、一般財源 209万円)
老朽化消火栓配管の改修を行う。
- ㉔高浜中学校空調設備更新工事…**8,035万円**
(学校施設環境改善交付金 2,600万円、高中整備事業債 4,000万円、一般財源 1,435万円)
特別教室の空調設備工コアイスの改修および未設置の特別教室への設置を行う。【P4参照】
- ㉕高浜中学校屋上防水工事改修工事…**1,014万円**(電源交付金 800万円、一般財源 214万円)
空調設備改修に合わせて屋上の防水改修を行う。
- ㉖舞台機構設備改修工事…**1,430万円**(電源交付金 1,000万円、一般財源 430万円)
文化会館大ホールの舞台幕の更新を行う。
- ㉗中央球場内野移設工事…**423万円**(一般財源)
マウンド周辺小石浮き上がり防止、ファールボール防球対策のため内野全体をホーム側に移設する。
- ㉘青葉総合グラウンドトイレ改築工事…**3,399万円**(電源交付金 2,500万円、一般財源 899万円)
老朽化したトイレの改築を行う。

(井上順也)

高浜漁港再整備事業 概要決定！

TOPICS

【高浜漁港再整備事業】

高浜漁港内に鮮魚に特化した観光拠点である6次産業施設「UMIKARA(うみから)」を整備し、魚価の低迷や漁獲量の減少による漁業就業人口の減少と後継者不足が進む現状を食い止め水産業の再生を目指す！



老朽化が進む高浜漁港本所と荷捌き場

【6次産業施設「UMIKARA(うみから)」】

鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積 1,968㎡

1階には高浜町内で水揚げされたばかりの新鮮な魚介類が並び鮮魚販売コーナーのほか、魚介類に特化した食堂を整備。

また、2階には新鮮な魚介類を使用した本格的なグリル料理などが味わえるレストランをオープンする予定。2020年秋にオープン予定！



(西野朋宏)

漁港再整備事業の概要 6次産業施設の概要



安全な道路確保につながる

TOPICS

新規事業として、原子力災害時避難円滑化道路改良事業(町道坪上線 無散水融雪設備製作工事)が計上された。

この事業は、避難経路となる町道の改良を行い、安全な避難路を確保するもので、内浦小中学校、児童、生徒は、主要地方道舞鶴野原港高浜線から町道坪上線が通学路となっている。この町道坪上線は、急こう配で、冬季積雪時には除雪とその処理、凍結などの問題から通行には苦労していた。

この工事では、道路舗装の下に放熱パネルを敷き詰め、設置済みの地すべり防止対策の取水井に集められた地下水を熱源として放熱パネルの中に地下水を流し込み、融雪及び凍結対策を行うもので、道路交通の安全確保につながる。

31年度に設計業務委託料702万9千円、その翌年に無散水融雪設備製作工事1億793万2千円となる計画である。

(井ノ元康夫)



他県の設置状況



町道坪上線の積雪時

通学路に融雪設備設置



子どもたちの教育環境整備、充実へ

TOPICS

小中学校の空調設備新設、改修工事を実施

小中学校で空調設備が未設置である特別教室と早急に改修が必要な箇所の改修工事を行うものである。昨年の猛暑を考えると、熱中症防止、集中力の確保による教育効果のアップのため、子供たちの教育環境の整備が大きく図られる。

【高浜中学校】

■新設対象：書写室、被服室(30年度補正予算1,144万円)

■主な財源：一般財源4万円、冷房設備対応臨時特例交付金170万円、町債970万円

■改修対象：職員室、校長室、相談室、印刷室、放送室、保健室、コンピュータ室、用務員室、多目的室、金工室、木工室、図書室、音楽室、第2音楽室
(31年度新規予算8,035万円)

■主な財源：学校施設改善交付金2,600万円、高浜中学校整備事業債4,000万円、一般財源1,435万円

【高浜小学校】 ■新設対象：理科室、家庭科室、相談室 ■改修対象：コンピュータ室

【和田小学校】 ■新設対象：図工室、調理室 ■改修対象：保健室

【青郷小学校】 ■新設対象：理科室、家庭科室

【内浦小中学校】 ■新設対象：家庭科室、図工美術室、技術室
(30年度補正予算3,906万円)

■主な財源：冷房設備対応臨時特例交付金607万円、町債3,130万円、一般財源169万円

(井上順也)



高浜中学校

東京一極集中の是正と人手不足解消なるか

TOPICS

東京圏から移住と創業で最大400万円補助！

31年度より、東京一極集中の是正と地方の人手不足解消を目的に、東京圏から福井県に移住し、「ふくいUターン就職ネット」等に登録掲載された県内中小企業に就職の場合、一世帯あたり100万円、1単身者あたり60万円の補助が行われる(国1/2 県1/4 町1/4)そこに創業する場合「創業支援金」が最大300万円(国1/2 県1/2)の補助が支給され、最大400万円の補助が支給されることとなる。

高浜町では、31年度予算では3世帯の移住を想定し、予算計上。

町内では11企業が登録しているが、さらに募集をかけていく方針。

しかし、3年未満の転出や辞職、虚偽の申請等の返還条件はあるが、ペーパー企業や、それらの見極め等の細かい審査などの体制は、県ともなされておらず、しっかり注視していく必要がある。



(児玉千明)



3月定例会では以下の議案を慎重審議しました

	議案件名	審議した委員会	本会議採決結果	関連ページ
議案第1号	平成30年度高浜町一般会計補正予算(第4号)	予算決算	全員賛成で可決	P2・3・4 12・13
議案第2号	平成30年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第3号	平成30年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第4号	平成30年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第5号	平成30年度高浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第6号	平成30年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第7号	平成30年度高浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第8号	平成30年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第9号	平成30年度高浜町宅地分譲事業特別会計補正予算(第2号)	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第10号	平成30年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第2号)	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第11号	平成31年度高浜町一般会計予算	予算決算	賛成多数で可決	P2・3・4 12・13
議案第12号	平成31年度高浜町国民健康保険特別会計予算	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第13号	平成31年度高浜町国民健康保険診療所特別会計予算	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第14号	平成31年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第15号	平成31年度高浜町介護保険特別会計予算	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第16号	平成31年度高浜町簡易水道事業特別会計予算	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第17号	平成31年度高浜町公共下水道事業特別会計予算	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第18号	平成31年度高浜町集落排水事業特別会計予算	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第19号	平成31年度高浜町宅地分譲事業特別会計予算	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第20号	平成31年度高浜町水道事業特別会計予算	総務産業	賛成多数で可決	P14・15
議案第21号	道路改良工事(町道柿ヶ渡線第1工区)請負契約の一部変更	総務産業	賛成多数で可決	P14・15
議案第22号	高浜町振興計画審議会条例の一部を改正する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第23号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第24号	高浜町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第25号	高浜町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第26号	高浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚生文教	賛成多数で可決	P11
議案第27号	高浜町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第28号	高浜町下水道条例の一部を改正する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第29号	高浜町有線放送施設等の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第30号	公有財産の取得	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第31号	高浜町まちの駅の指定管理者の指定	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
議案第32号	高浜町駅併設観光振興施設の指定管理者の指定	総務産業	全員賛成で可決	P14・15
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	—	全員賛成で同意	—
請願第1号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	総務産業	賛成少数で不採択	P14・15
請願第2号	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実行を求める意見書提出に関する請願	総務産業	賛成少数で不採択	P14・15
陳情第1号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	厚生文教	賛成多数で採択	P11
発委第1号	臓器移植の環境整備を求める意見書の提出	厚生文教	賛成多数で可決	P11

本会議での質疑・討論

質疑

議案第1号

上尾徳郎議員

広域ごみ焼却施設建設に必要な切り離しだが、建設計画の進捗は。

住民生活課長

地元の大筋合意を頂き、最終合意の後、清掃センターの解体予定。

質疑

議案第5号

小幡憲仁議員

今回の補正で介護保険料の余剰金を基金に積立する。保険料設定が高すぎたのではないか。

保健福祉課長

国の基準で試算した結果である。

質疑

議案第11号

小幡憲仁議員

新年度予算計上された事業を前倒し執行し、消費増税の節税対策ができないか。

総務課長

制度上難しいが可能な範囲で実施する。

井上順也議員

日本人材機構からの派遣により、漁協の経営改善を進めるとしていたがその実施、改善状況は。

産業振興課長

コスト削減、組織体制の見直し等についての課題解決を進めている。3年を目途に進めている。

質疑

議案第24号

小幡憲仁議員

働き方改革で役場職員にも超過勤務の上限規制が設けられた。これを機に処遇改善に取り組むべき。

総務課長

処遇改善に取り組む。

討論

議案第5号

反対討論 小幡憲仁議員

県が示した標準保険税率に沿う改正だが、均等割額が増税されているが、均等割の増税は多子家庭に負担が大きくなり反対する。

討論

議案第11号

反対討論 渡邊 孝議員

一般会計予算歳入総額の52%が危険な原発に頼った不安定、不健全な財政である。

賛成討論 井上順也議員

補正予算と合わせ小中学校の教育環境改善ため、空調装置の設置、改修について評価する。

賛成討論 釣本音次議員

予算の中の高浜漁港再整備事業は、総額約21億円投入するが立地場所が悪く採算が難しく町民の批判もありこの事業だけは反対。

討論

議案第12号

賛成討論 渡邊 孝議員

反対はしないが、国保財政支援のため一般会計からの繰り入れが必要である。

討論

議案第20号

反対討論 渡邊 孝議員

「加入金」は営業利益であり「資本的収支」ではなく「収益的収支」に入れるべきである。

討論

議案第21号

反対討論 釣本音次議員

入札もせず請負業者が決まれば、役所の根本理念である公正さがなく信頼を失う。絶対にやってはならない事である。

討論

議案第26号

反対討論 渡邊 孝議員

国保の「都道府県単位化」によって、国保税が際限なく値上がる仕掛けがつくられた。

討論

請願第1号

反対討論 井上順也議員

全世代型の社会保障への転換、財政健全化も進め、幼保無償化を実施すべく引き上げを行うもの。

賛成討論 渡邊 孝議員

5年前、消費税が8%に増税されて以来国民消費は大きく落ち込んだ。

このうえの増税は日本経済を壊滅させる。

討論

請願第2号

反対討論

釣本音次 議員

全国知事会の国への提言は、敗戦後の安保条約には米軍基地負担、日米地位協定に改善すべき事があり安保条約の廃止に言及しない。

賛成討論

渡邊 孝 議員

米軍基地を抱える自治体の苦しみを共有し、国に意見するべきである。

討論

陳情第1号

反対討論

渡邊 孝 議員

臓器移植の本格化については医学界、国民の中でも意見が分かれている。

反対討論

釣本音次 議員

「移植ツーリズムを考える会」は兵庫県伊丹市にあるが地元の伊丹市では、採択せず。組織の実体も把握しての判断だと考える。

賛成討論

児玉千明 議員

海外で行われている臓器売買等は人権上ゆゆしき問題になっている。

今まで行われてこなかった国内

の臓器移植への啓発やルール化は必須であり、日本国民を守るためにも賛成。

討論

発委第1号

反対討論

釣本音次 議員

陳情第1号に同理由で反対。

4年間ありがとうございました



Q 新時代の町の方向性や指針となる「新総合計画」の策定は

A 住民と行政の目標の共有化のために2年をかけ住民参加で策定

上尾 徳郎 議員

Q「総合計画」の計画期間内の事業について問う。

高浜保育移転整備の進捗と民間の認定こども園の現状と今後の計画は。

A 第4回「高浜保育所建設検討委員会」を開催し最終意見を頂く。

今月に工事着手、11月中に工事完了し、12月開園の予定。夏頃に保護者への説明会開催予定。

Q「社会福祉施設基本構想」が策定されたが内容と



6次産業施設「UMIKARA」建設地

今後の事業計画は。

A 基本理念・方針を明確にし、候補地を「瑞祥苑」隣接地とし福祉施設機能を集約した複合施設の整備が示された。

今年、基本設計に入り実施設計、2021年建設予定だが財源の見通しが厳しく、1年程度遅れるが、計画は進めていきたい。

Q 6次産業施設の業者選定と工事計画また、施設運営・経営体制の進捗は。

A 業者選定は、仮設工事、建築本体工事、電気設備、機械設備の各分野の高浜町指名業者へ5月頃に分離発注の計画。

「いきいきタウン高浜」主導で計画策定してきたが新会社を4月に設立。



Q 児童虐待の対策、対応について



廣瀬 とし子 議員

A 早期に把握し支援につなぐ

全国的に児童虐待により子どもの命が奪われる事件が後を絶たない。今般、政府により児童虐待防止対策強化の方針が示された。虐待を発見することも重要であるが、その後の継続的な監視を含めた支援が重要である。

Q 児童虐待等の気がかりな事案は何件あるか。

A 当町においては、平成17年に児童虐待防止ネットワークを平成20年

に「高浜町要保護児童対策地域協議会を設置し（通称「高浜町要対協」）要保護児童としている児童数は3月1日現在43名で、その他に気がかり児童等が7名である。

Q 児童相談所、学校、教育委員会の体制

A 平成22年4月



敦賀児童相談所

に国の通達を受けて、要対協で把握している児童の出席状況や欠席の場合の連絡の有無、児童や保護者の状況を各学校等から月1回書面で報告し、教育委員会、児童相談所と共有する。

Q 各事案への対策・対応の現状

A 緊急を要する場合は、児童相談所や警察、医療機関などと連携し緊急の一時保護等の検討を行う。

Q 要望道路実現へ、機運の醸成を図れないか

A 期成同盟会等の組織化を進めたい

井上 順也 議員



舞鶴若狹自動車道大飯高浜インター

Q 要望道路（青葉トンネルのバイパス化）、「舞若道4車線化」、「町内へのスマートインターチェンジ設置」の、町内機運の醸成を図り高めるべきと思うが、期成同盟会を組織するなど具体的行動を起こすべきではないか。

A 青葉トンネルは、実現へ向けて実効段階である。

期成同盟会等の組織化や、広報活動を進めたい。

◆SDGsの取り組みについて

Q 国際的な持続可能な目標（SDGs）に取り組みないか。

A 高浜町の次期総合計画、総合戦略にSDGsの視点を取り入れる。

◆消費税引き上げの対応について

Q 消費税率の変更に伴い、国会でも議論され税務署においても軽減税率制度周知など準備がなされているが、高浜町の対応状況は。

A キヤッシュレス還元に合わせて、商工、観光事業者等に決済端末器導入補助金を来年度も続ける。レジの切り替え補助も周知していく。



Q 消費税増税について

A 上下水道費は値上げ

渡邊 孝 議員



Q 消費税10%増税は町財政にどの程度の影響を与えるか。

A 概算で約1億2千万円の歳出増となるが、一方で、地方消費税交付金が増額される。

使用料、手数料等の改定は考えていないが上下水道金は上がる。

公共料金については今後、受益者負担に基づいた算定基準・方法を検討していく。



◆国民健康保険税について
Q 新年度の国保財政運営について問う。

A また国保税の「均等割」額は子育て支援のため18歳以下は免除すべきだ。

A 福井県の国民健康保険運営方針において、今後医療費総額はさらに増加見込みとしている。

国保税額の見直しが必要となる。18歳以下の被保険者数は205人で、その均等割総額は約390万である。

Q 高浜町の国への要望活動の進め方について改善提案する

A 提案に沿って機能的な仕組みを構築したい

小幡 憲仁 議員



Q 高浜町議会では道路問題や原子力政策について国に要望活動を行い一定の成果を得た。この要望活動を通じて感じた改善点について提案する。

①国への要望事項の優先順位付け
②議会と町長との要望活動内容・履歴の情報共有化

A 要望を受ける側に立って考えると重要な視点である。

戦略的に要望事項の整理を行い、これまでの活動履歴の記録も含めて議会との情報共有化について検討したい。

◆高浜町で「健康ポイント制度」を導入してはどうか

Q 超高齢化時代を迎え、人生の平均寿命と健康寿命とのギャップを埋めることが重要。



国交大臣に要望内容を写真・図面で説明

全国の自治体で採用されている「健康ポイント制度」を高浜町でも導入してはどうか。
A 高浜町は10年間に及ぶ「たかはま健康チャレンジプラン」により健康づくりは浸透している。現在、第3次健康増進計画を策定中であり、健康ポイント制度導入についても検討する。

Q 高浜町が考える、20年後～の高浜町について

A 総合計画では10年後の見通しまで

児玉 千明 議員



Q 将来を推計するのは難しい、が将来を考えなくていい理由にはならない。予算編成権のある行政側に、持続可能で未来志向な予算編成をお願いしたいが、いかがか。

A 人口減少に伴い、税収大幅減少に対応した公共サービスの在り方が変わる。AIやIOTにより仕事内容も変わる。いずれ「市町村合併」も視野に入れ、総合計画の策定にあたる。



Q 未来世代に負担をかける、恨まれないような20年後の以降の高浜であるよう強く望む。

A そのような視野で予算執行にあたりたい。

Q 現状の財政は、大丈夫か



釣本 音次 議員

A 令和3年度からは財政改善していく



Q 原発誘致の目的は、財政を立て直し町民の働く場を提供する事であったが16年後には、1号機と2号機が廃炉になる。多額の借金だけが残ったのでは、何の為の原発誘致だったのかとなる。

町民の皆様も、過大な要望は慎むべき。平成29年度の高浜町の借金は、約99・2億円でおおい町の3倍ある。

高浜町の財政調整基金残高(使いみちが自由なお金)は、20・5億円でおおい町の1/3しかない。おおい町を見習うべきだ。

A 財政の健全性は、各指標から問題ない。平

成31年、令和2年度はタイトであるが令和3年度からは将来の為に対処していく。

◆地方分権により行政、議会の力量が問われる時代

Q 良い事業をする自治体とそうでない自治体とでは自ずと大きな差が出る。議員もより良い政策や事業にする為に提案やチェックをすべき。

柿が渡線第一工区において、入札なしで業者が決まるのでは、公正でなく役場の信頼を失う。憤りを感じる。

A 工期や経費削減を考慮し妥当。

放課後児童支援員は都道府県知事が行う研修を修了

厚生文教

常任委員会報告

委員長 廣瀬 とし子

◇ 3月15日(金)

議案第2号

■平成30年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

医療費の増加が見込まれ、保険給付費を増額し、基金積立金を増額。積立額は30年度の事業に充当し、29年度の繰り越しがここに計上される。

議案第3号

■平成30年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)

人件費や医薬材料費に不用額が見込まれるため更生減額を行う。

診療収入の減収や諸収入の増収が見込まれるため増減する、国民健康保険特別会計繰入金で調整する。

議案第4号

■平成30年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療システム改修業務の契約差金を減額し、後期高齢者医療広域連合納付金の額の確定による不足分については、増額補正する。

議案第5号

■平成30年度高浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)

居宅介護サービス給付費、介護予防サービス給付費等、必要額を増額。地域密着型サービス給付費、施設介護サービス給付費、不用額を減額。介護給付費の増減に伴い、歳入を減額し調整する。

議案第12号

■平成31年度高浜町国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ11億5253万8千円と前年度1.6%の増となる。

議案第13号

■平成31年度高浜町国民健康保険診療所特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ11億1777万7千円対前年度比3.1%の減である。

議案第14号

■平成31年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算

後期高齢者医療広域連合納付金の増額によるもので、保険料及び保険基盤安定負担金を、広域連合に納付するための経費を計上。

議案第15号

■平成31年度高浜町介護保険特別会計予算

第7期介護保険事業計画に基づき介護給付費を査定し必要な関連予算を計上。

議案第26号

■高浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

昨年度から国民健康保険制度が改正され県が市町と共に安定的な財政運営や効率的な事業運営を進める。反対者からは、町民の暮らしが苦しくなるばかりである。と意見が出た。

議案第27号

■高浜町放課後児童の健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

(職員)に関する条項を改正
放課後児童支援員は都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。基本的に1人は必ず資格を持った方である。

議員と語ろう会

厚生文教常任委員会メンバーを中心に実施

日時：30年12月19日(水)
場所：高浜公民館 2F 会議室
テーマ：今後の福祉について
参加者：12名 民生委員児童委員会
委員：廣瀬委員長、井上副委員長、児玉委員、釣本委員、上尾委員、小幡委員、渡辺委員

意見、要望

- ・民生委員は任期3年、来年11月末(改選)区長が選ぶ、なり手不足民生委員の活動を理解してもらいたい。
- ・保育所の建設はどうなっているか。
- ・相談窓口がない。
- ・町営住宅の老朽化に対する意見
- 等、さまざまな意見を頂きました。
- ご参加ありがとうございました。



平成31年度予算決定 105億2814万5千円

予算決算

常任委員会報告

委員長 上尾 徳郎

◇3月11日(月)・12日(火)

13日(水)・19日(火)

●議案第1号

■平成30年度一般会計補正予算(第4号)について

予算補正額の歳入歳出それぞれ5億5421万円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ121億9374万円とする。

有線放送の旧庁舎の放送設備の利用と
民間への切り替え状況は

民間移行により3月末の条例廃止と



民間「認定こども園」施設姿図

併せて旧放送設備も廃止となる。チャネルOや行政サイドの放送は、役場より発信される。
4月より、有線放送のテレビ業務は総合政策課へ移管する。

民間「認定こども園」の工事延期の理由
と開園の予定の時期は

建設工事の入札不調による設計見直しにより、延期された。
今年11月に工事完了し12月位の受け入れ体制を整えるとの計画を受けて、国に対して補助金の変更申請を行っている。

リサイクルセンターの修善の
目的と内容は

清掃センターの「広域化」に伴ない解体する。

隣接するリサイクルセンターと電源や水回りを供用しており、その分離の工事と進入ルートを別に設ける。

和田海岸視点場新築工事の進捗状況は

臨時派出所解体後、年度内での事業発注を予定しており、交付金の対象となる為予算を計上。

●議案第11号

■平成31年度高浜町一般会計予算について

予算総額105億2814万5千円で、対前年度比3%の増

【総務費】

脇坂公園の基本設計策定の状況と今後の事業計画は

近隣区でのワークショップで基本的な計画をまとめ、町内への周知を進めて概ねの了解により、実施設計に係る予算を計上した。



芝生を有効利用した脇坂公園基本設計図

赤ふんバスの65歳以上の方の
フリーパス制度の料金設定は

年間5千円、1万円、1万5千円の3パターンで検討中、低価格による利用者増加でバスの追加には運転手の確保が困難である。十分に検討し、一定価格での料金設定でスタートしたい。

【民生費】

保健福祉センターの空調設備更新と
防水改修工事について

空調設備は15年を経過し頻繁に故障する為、氷蓄熱方式から空冷式ヒートポンプ方式に変更し、指名競争入札で

業者選定する。

空調設備の15年での更新は早いのではないか。

防水改修は2回目の改修であり施工に問題はなかったか、施工方式や業者選定を慎重に、との指摘が委員からあった。



保健福祉センター

高浜児童センターの雨漏りなど、児童センターの老朽化への対応は

各児童センターの現状は承知をしており、修繕で対応している。改修等方向性は決まっているが、子育て施設や公園整備などの一体整備も検討し

たい。

【農林水産業費】

6次産業施設「UMIKARA」の
集客・収支計画は大丈夫か

同様の近隣施設など見比べ、誘客の課題なども考慮して周辺施設の規模を見て設定しており、「絵に描いた餅」の様な事はない。

【「UMIKARA」の運営は

「UMIKARA」は町の指定管理施設として、株式会社「うみから」を4月に設立し、指定管理者として「指定管理料0円」で委託し、町費は一切投入しない。

6次産業体制構築補助金の補助先は
何処になり、その事業は

仮称「株式会社まちから」を設立して、海産物の加工や販売をする公益性の高い2次産業の「地域商社事業」に補助をする。

会社設立や事業開始において、予算も含めて議会に確認をとり、町が出来る事業については町が行う事などを確認した。

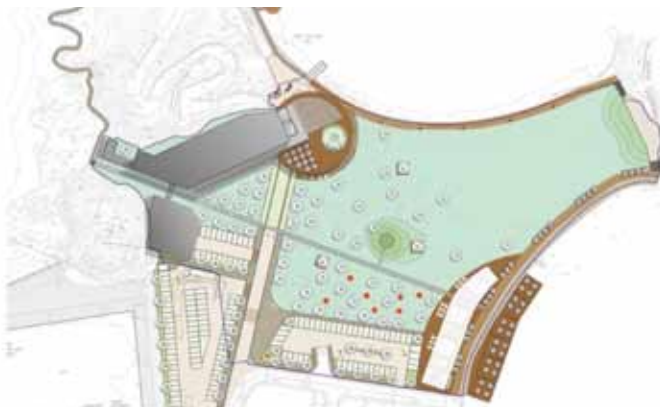
高浜漁港再整備事業については、まる一日を超える時間を費やして審議した。

【商工費】

城山公園整備計画と城山荘運営検討業務について

関係者とのワークショップの意見をもとに基本計画を策定した。城山荘の位置は現在地付近として、公園エリアから青葉山が望める様配慮した施設としたい。

平成31年度に城山荘の運営・経営方針の検討業務の予算を計上。



城山荘・城山公園整備基本計画案

【土木費】

危険家屋除却工事について

条例に基づき緊急安全処置として、

2階部分を解体し、シートで覆い害虫駆除しているが、「特定空き家」に認定し行政代執行の形で撤去する予算を計上した。

【消防費】

原子力災害時避難円滑化道路改良事業について

コンクリートの板の中に融雪用パイプを通した、コンクリートパネルを繋ぎ合せて道路一面に並べその上を舗装する、地滑り対策の地下水を利用した無散水の融雪道路である。

設置場所は、町道坪上線の県道から内浦小中学校まで。

モデル実証事業で補助率10／10

【教育費】

小学校コンピューター室機器リースについて、パソコン習熟に問題はないか

現在、教室で使っているタブレットをパソコンとして利用する為、キーボードなどを整備しパソコン教室で使うので、教室用にiPadをリースする。

今後、プログラミング等にも対応する為でもある。

◇3月13日(水)午後

改修を終えた緑が丘の「社会福祉センター」の現地視察をした。

菌部地がかりの土地1万2千495㎡ の土地を購入(議案第30号)

総務産業

常任委員会報告

委員長 磯部武史

◇3月14日(木)

●請願第2号

■全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の実行を求める意見書提出
日米安保体制は、防衛面のみならず政治、経済、社会といったあらゆる面で総括的にまた、友好的な条件でなされている。

●議案第7号

■平成30年度高浜町公共下水道事業
特別会計補正予算(第7号)

■歳入で物件補償費がマイナス計上されているが

中寄交差点改良工事の施工管理、実施設計、工事費を当初予算で上げていたが、県事業の都合により来年度以降になるということで県からの保証金を歳入から1774万6千円減額したものである。



中寄交差点平面図

31年度に繰り越しということを県はどう考えているのか

31年度当初予算で計上しているが、用地や道路の工事が進まない、下水管の敷設、移設ができないため、県の事業に合わせる形となる。

●議案第10号

■平成30年度高浜町水道事業

特別会計補正予算(第2号)

工事負担金の県道改良に伴う排水管移設工事の未施工とは

中寄の交差点改良に伴うもので下水道で説明したとおりである。

●議案第16号

■平成31年度高浜町簡易水道事業

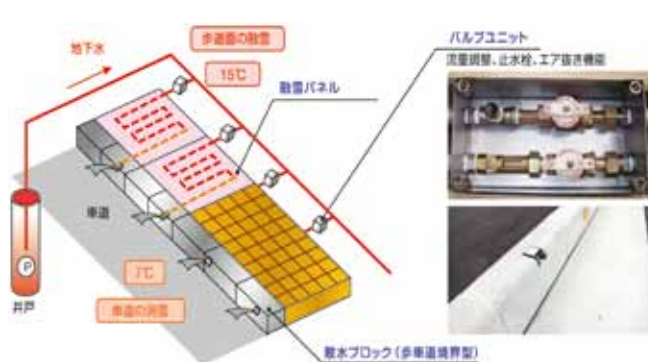
特別会計予算

施設整備事業に排水管布設替工事実施設計委託料がある。工事費は国の予算であるが、設計委託料は町で見ないといけないのか

現時点では町単独で上げているが、申請も行っており枠内で見れるようであれば振替をする。

内浦小中学校の入り口斜面、町道坪上線に融雪装置をつけるために、管を移設するということか

その通りで、支障のないところに管を移設するものである。



水道管の下に設置する無散水融雪装置のパネル

●議案第17号

■平成31年度高浜町公共下水道事業

特別会計予算

公共下水道施設ストックマネジメント策定業務委託料とは

これまでは長寿命化という言葉を使っていたもので、下水道施設全体を一体として最適な改築計画を立てるものである。

●議案第18号

■平成31年度高浜町集落排水事業

特別会計予算

遠方監視システム端末装置更新工事について内容の説明を

町内約140か所にマンホールポンプがあり、その状態を監視するものである。

●議案第19号

■平成31年度高浜町宅地分譲事業
特別会計補正予算

売り上げ奨励金の算出方法は

要綱に基づきそれぞれの区画で算出している。約定報酬と販促業務報奨金があり2区画分を計上している。

毎年2区画だが意欲的に見えない。目標は大きくしないのか

努力はしているが現実には即した面があり、具現化した段階で補正予算を計上したい。

坂田グリーンタウンは1つの区にできないか

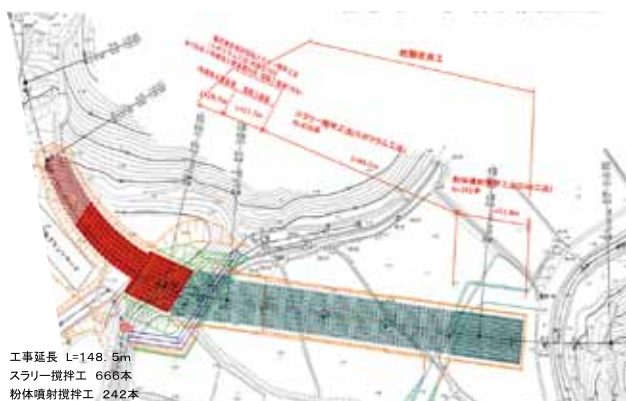
議会でも指摘を受けており協議してきた。

今年は七年祭りが一つ一つの契機になるので、区長会と連携の中で協議していきたい。

●議案第21号

■道路改良工事(町道柿ヶ渡線第1工区)
追加工事の金額が大きい。入札にできなかったのか

追加変更した理由は2つある。1つ目は、国から追加変更の指導があった時期で、1月だったので入札をかける



新計画



旧計画

日がなかったこと。

2つ目は、入札ができたとしても、経費が千数百万程度多くかかるため国県の了解を得てこういう形に変更した。

●議案第24号

■高浜町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

他律的な業務とは何を指すのか

明確な基準はないが、わかりやすいのは用地交渉のように、相手に合わせる必要がある業務など、自分のペースでできない業務である。

●議案第30号

■公有財産の取得

土地の所有者に、多額の金が入るといふことに対し配慮されたか

今後、こういった情報が漏れない、拡散しないよう配慮する。

事前説明では、700万円以上、5000㎡以上の売買時に条例の確認をと言っていたが説明を

地方自治法の規定により、議会に付さなければならぬ条件として、一件700万円以上の不動産の売買、一件5000㎡以上の土地の売買に限るとされ、その一件の解釈は、1契約ということである。



取得する公有財産

●議案第31号

■高浜町まちの駅の駅の指定管理者の指定
まちの駅と観光協会はそれぞれ指定管理料があるが、人件費などそのすみ分けはできているのか

しっかり精査し、重なって多く出すというようなことはないよう管理している。



2年間の活動 内容報告

原子力対策

特別委員会報告

委員長 廣瀬 とし子

浜発電所3・4号機の運転再開状況について、原子炉起動前発電機並列前、定格熱出力一定運転到達後において、再起動はすべて問題なく運転しているとの報告をうけた。高浜発電所1・2号機運転期間延長については、地元理解活動として各地区を訪問し、実施しているとの説明を受けた。

■9月には「実効性ある避難計画が策定され町民の納得を得るまでは、大飯原発3・4号機の再稼働には同意しないことを求める請願」が不採択となった。同日、敦賀市にある、株式会社原子力発電所のPWRの中央制御室での実際の運転を想定しており、あらゆる状況や事象にもとづいた訓練がされていた。特に、原子力災害過酷事故についてでも対応できるよう、綿密な訓練がされていることを確認した。

■12月には「エネルギー基本計画に原子力発電所の新增設・リブレースを明記することを求める意見書の提出に関する請願」が採択され、「今後の原子力発電所の安全・安定運転の継続に欠かせない原子力関連人材を確保するためのエネルギー基本計画に原子力発電所の新增設・リブレース方針を明記することを求める意見書の提出について」本会議において可決された。この意見

書は、今後とも政府として原子力発電を活用していく方針がゆるぎないものであることを示すよう請願するものであり、内閣総理大臣、経済産業大臣、福井県選出国會議員に提出した。

■平成30年3月には新規制基準の適合性検査および、大飯発電所3・4号機の再稼働の状況について説明を受けた。また、原子力規制庁地域原子力規制総括調整官より、全国の新規制基準適合性に係る審査等の状況、若狭地区の許可の状況と六ヶ所再処理施設の新規制基準適合性審査の状況についての説明を受け、質疑、意見交換を行った。

■6月は、高浜発電所1・2号機の安全性向上について等、関西電力株式会社 高浜発電所長らより状況報告を受けた後、大飯原子力発電所の現地視察を実施し、大飯発電所長より、大飯発電所3・4号機の状況説明を受け、再稼働が問題なく進められていることを確認した。

■9月では、高浜発電所4号機で発生したトラブルについての報告を関西電力株式会社 高浜発電所長らより詳細について聞き取りを行った。委員からは、再発防止に向けた対策を確実に

うよう、強く指摘した。

■12月では、「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金の見直しを求める意見書」が可決された。この意見書の内容は、最低でも30年かかるといわれている廃炉の工程において、対象となる原子炉の廃止措置が完了するまで、廃炉交付金が交付されるべきという考えから、廃炉決定後10ヶ年度という現制度の緩和措置を求めるものであり、内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣、衆参議院議長へ提出した。高浜発電所への現地視察も行い、現在進められている高浜発電所1・2号機の安全対策工事の状況について確認した。

以上が2年間の原特委員会の主な活動内容の報告である。



高浜発電所視察での意見交換の様子

◇3月19日(火)

■3月定例会においては、平成31年度中の関西電力高浜発電所の状況について、高浜発電所長から1・2号機の安全対策工事の現状とプラントにおける中長期対策工事の実施状況の説明を受けるとともに、先日発生した1号機格納容器内における火災状況の詳細説明を受け、火災原因をしっかりと把握し、再発防止に努めるよう厳しく要請をした。

■平成29年6月高浜発電所長から、高

平成30年転入・転出結果、平成31年度人口減少対策新規事業などについて意見交換を行う

人口減少問題対策調査

特別委員会報告

委員長 井上 順也

◇3月18日(月)

「平成30年転入・転出結果」、「成人式・小学6年生アンケート結果」、「31年度人口減少対策新規事業」について理事者側より説明を聞き、意見交換を行った。

【平成30年転入・転出結果】

平成30年は、8人の転出超過であった。昨年の転出超過71人からは、緩和した。

また、人口減少抑制の対策をとった時の目標値に対しての人口推移を見る

と、目標値と同様の減少傾向であるため、今まで行ってきた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による対策が有効に働いて、人口減少傾向が抑制されていると考えられる。

【成人式93人のアンケート結果】

・高浜町にUターンしたくない理由は、「自分のやりたいことが学べたり、実

現できる環境がない」35%、「就職口がない」25%、また、人口減少対策として、もつとも優先すべき理由は、「雇用や賃金確保などの現役世代への政策」76%と例年通り仕事面が大きな理由であった。

【小学6年生115人のアンケート結果】

大人になっても高浜町に住みたいと思

う理由については、「生まれ育った町だから」25%(昨年22%)、「海や山などの自然が近くにあるから」20%(昨年17%)と、昨年と比べ郷土愛の上昇が見受けられた。

【31年度人口減少対策新規事業】

・移住就職支援事業(東京23区内からの移住者支援)100万円補助×3世帯
・人と仕事の好循環に向けた基礎調査及び戦略策定業務(働き手ニーズ、企業求人実態調査、人と仕事の好循環戦略の検討)

■主な意見交換

将来子どもに地元に残ってほしいため、親御さんの動向を見ていくことが必要では

31年度実施の「人と仕事の好循環に向けた基礎調査」で親御さんの意識調査も実施したい。

人口減少時代、これからの流れはイノベーション(技術革新)が重要では

当然AIとかの時代、大規模園芸も新しい農業のあり方。勉強しながら、戦略を立てていく。

人口ビジョン総合戦略、高浜町総合計画の方向性は

総合計画は33年4月から、総合戦略も同時にスタートできるように考えている。

他多数の意見があった。

この2年間で、委員会9回、委員会主体の議員と語ろう会3回、出前懇談会1回、視察1回の活動を行い、人口減少傾向の抑制につながった。今後は、人口減少問題の重要性に鑑み、高浜町の次期総合計画、人口ビジョン総合戦略に、町民の皆様のご意見を反映すべきである。今後の取り組み内容は改選後の議員で取り組むことを委員全員で確認し、2年間の活動を終えた。

平成30年度 鳥獣被害対策取組状況報告

鳥獣害対策

特別委員会報告

委員長 西野 朋宏

●平成30年度取組報告

委員会は3月18日（月）、行政より町内において今年度実施された鳥獣被害対策の取組説明を受けた。

報告では、町内における実施隊の鳥獣捕獲状況や、防護柵設置補助金事業の執行状況。また、今年度からの新たな取り組みである、集落に獣を誘引する放置果樹等の除去作業支援の実施状況の説明を受けた。

実施隊の捕獲状況の報告では、今年度について約900頭の捕獲実績を上

げており、これについては、実施隊の普段の罾や捕獲檻の見回りの尽力の成果である。



放置果樹等の除去作業



防護柵の設置状況点検

その一方で、町内の防護柵の設置状況を点検する集落点検報告では、町内に設置されている防護柵の半数以上が獣に対して有効に機能していないという結果が出ている。これについては、来年度以降も引き続き、集落点検を実施していく事で、獣から集落及び農地を守る面での防御力強化の効果を期待する。

いずれにせよ、鳥獣被害対策は農家だけの問題ではない。環境の変化によるシカやイノシシ、サル个体数の増加は身の回りの生態系にも様々な形で影響を及ぼしている。その影響により、我々人間にも思わぬ形で被害を与える事を今以上に懸念しなければならぬと強く感じる。

平成30年 第2回 嶺南広域行政組合定例会開催

嶺南広域行政組合

代表議員 上尾 徳郎

◇12月26日（水） 敦賀市立図書館

嶺南広域行政組合測土管理者より管理者提案理由の説明後、提出された議案について審議した。

●議案第4号

■平成29年度嶺南広域行政組合一般会計歳入歳出決算認定

歳入9億2370万6940円。
歳出9億2243万602円。
差し引き127万6338円の黒字で、実質収支も同額。

歳入の主なものは、分担金及び負担金の4160万3918円で市町負担金である。また、県支出金は4億2754万5千円で、核燃料税交付金。繰入金は4億4783万2748円で、鉄道整備促進基金繰入金と地域振興促進基金繰入金である。

歳出では、総務費が歳出全体の99.8%を占め内訳は、一般管理費4058万5589円、企画費4533万2748円、鉄道整備促進費374万4055円、地域促進費8億3074万9134円となっている。

主な事業費は、公共交通機関利用促進事業補助金1225万2852円。若狭路産品販売力強化支援事業1641万6060円。嶺南地域活性化推進事業補助金3億6千万円。嶺南地域教育・体験観光推進事業補助金1500万円。嶺南地域有害鳥獣処理施設管理事業補助金2500万円。嶺南地域振興促進基金積立金4億2824万9134円。

【全員賛成で認定】

第185回 若狭消防組合議会臨時会

若狭消防組合

組合議員 児玉 千明

◇12月25日(火)

若狭消防組合 松崎晃治管理者より
議案5件が上程。

【審議事項】

●議案第1号

■平成30年度若狭消防組合一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ15億8千万円を追加し、歳入歳出予算総額14億237万6千円とする。

【全員賛成で可決】

●議案第2号

■若狭消防組合一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告および福井県人事委員会勧告に基づく給与改正。

【全員賛成で可決】

●議案第3号

■若狭消防組合表彰条例の一部改正について

個人または消防の団体以外の表彰においても金品(5千円以内)を添えることができるよう改正。

【全員賛成で可決】

●議案第4号

■若狭消防組合消防団の定員、任免、報酬、服務等に関する条例の一部改正について

機能別団員制度の導入とあわせて団員の報酬、費用弁償の引き上げを行うため改正。

【全員賛成で可決】

●議案第5号

■若狭消防組合監査委員の選任につき同意を求めることについて

任期満了にともなう知識経験者の監査委員選任。

【全員賛成で可決】

若狭広域行政事務 組合議会報告

若狭広域行政事務組合

組合議員 小幡 憲仁

◇3月25日(月)

◆平成30年第2回定例会

●認定第1号

■平成29年度若狭広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算認定

平成29年度決算認定は、歳入752万243円、歳出5204万7682円となり実質収支額は2321万2561円の黒字となった。
主な歳出として広域ごみ焼却施設整備基本計画策定業務委託などがある。

【全員賛成で認定】

●認定第3号

■平成30年度若狭広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)

平成30年度一般会計予算から3650万9千円を減額し、総額1億4481万1千円となった。

減額の理由は広域ごみ焼却施設の環境影響調査委託の契約差金などによる。

【全員賛成で可決】

高浜町議会

6月
定例会

- 町民の皆様は議会傍聴大歓迎です！事前予約は不要です。
- 受付は会議当日議会事務局で行っております。
- 次回定例会は6月です。お待ちしております。

お問い合わせ 高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710
<http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html>



どなたでもご参加いただけます！皆様のご参加をお待ちしております！

「道路事業と原子力政策」に 対する要望活動



石井国交大臣に要望内容を説明



滝波経産大臣政務官に要望書を提出

◇平成30年2月20日(水)・21日(木)

高浜町議会では2月20日・21日に上京し、国に対し青葉トンネル改良工事、舞若道四車線化、スマートIC設置などの道路事業と原子力政策の要望活動を行いました。

国交省石井大臣、道路局長、経産省滝波大臣政務官、資源エネルギー庁次長など要人に図面と現状写真等を示し、直接、改良工事の必要性を説明し、認識いただきました。

大きな成果があったと考えています。

また、衆・参の多くのパイプのある国会議員事務所も訪問し、国会議員本人にも要望内容を伝達し、支援のお願いをしました。

後日、舞若道四車線化の予算が計上されたとの報道があり、我々の活動も少しは役に立ったものと考えています。

(小幡憲仁)



傍聴にお越しいただきました ～高浜町婦人会の皆さま～

3月7日に行われた一般質問の傍聴にお越しいただきました。

初めてお越しの方より「緊張したが、実際の議場は静かで、高浜町が穏やかで平和な町なのと思った。機会があればまた傍聴してみたい」とコメントを頂きました。婦人会の皆様には毎年3月定例会の傍聴にお越しいただいております。町民の方々に身近でわかりやすい議会を目指して尽力して参ります。お越しいただきありがとうございました。(児玉千明)



編集後記

4月初旬を迎え暖かい日差しがうれしい時節となりました。

入学式、入社式があり、知事、県議会議員、町議会議員が決定致します。

4月は平成最後の月となり5月1日には、新天皇が即位され新元号がスタートいたします。

又、今年は七年祭りの年(6月23日～6月29日)であり、本番に向けて練習されている成果を遺憾なく発揮して頂いてパワフルで厳粛な七年祭りとなることを期待しております。

さあ、新しい時代の一步を力強く踏み出そう。

文責 釣本音次

広報特別委員会

委員長 児玉 千明
副委員長 井上 順也
委員 横田 則孝
井ノ元 康夫
釣本 音次
西野 朋宏